

1. わたしのまち みんなのまち

★実施時期：4月～6月上旬

★指導時間数：16時間

【学習指導要領】

- (1) 身近な地域や市区町村の様子について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
- (ア) 身近な地域や自分たちの市の様子を大まかに理解すること。
- (イ) 観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめること。
- イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
- (ア) 都道府県内における市の位置、市の地形や土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現すること。

【単元の目標】

- ・都道府県内における市の位置、市の地形や土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などに着目して、観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめ、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することを通して、身近な地域や自分たちの市の様子を大まかに理解すること。
- ・身近な地域や市区町村の様子について、主体的に学習の問題を解決しようとするとともに、地域社会への親しみ、愛着をもとうとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

小単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
○学校のまわり・市の様子	<p>・都道府県内における市の位置、市の地形や土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などを基に、身近な地域や市区町村の様子について理解している。</p> <p>・身近な地域や市の様子について、地図や写真などの資料で市の位置や地形、土地利用、交通の広がりなどを観察・調査して必要な情報を集めたり、地図などの資料から位置や地形、広がりや分布などを読み取ったり、地図記号を使って、調べたことを白地図などにまとめたりすることができる。</p>	<p>・(都道府県内における市の位置、市の地形や土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などに着目して、)駅や市役所の付近、工場や住宅の多いところ、田畑や森林が多いところ、伝統的なまち並みがあるところなど、場所ごとの様子を比較したり、主な道路と工場の分布、主な駅と商店の分布など土地利用の様子と、交通などの社会的な条件や土地の高低などの地形条件を関連付けたりして、市内の様子は場所によって違いがあることを考え、文章で記述したり、白地図などにまとめたことを基に説明したりしている。</p>	<p>・問題解決の見通しをもって追究し、場所による市の様子の違いについて自分の考えをまとめようとしている。</p> <p>・自分たちの住む地域社会に関心を持ち、地域社会の一員として考えようとしている。</p>

2. はたらく人とわたしたちの暮らし

★実施時期:6月中旬～11月中旬

★指導時間数:28時間

【学習指導要領】

(2) 地域に見られる生産や販売の仕事について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解すること。

(イ) 販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ売り上げを高めるよう、工夫して行われていることを理解すること。

(ウ) 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現すること。

(イ) 消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、販売に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現すること。

【単元の目標】

・仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめ、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現することを通して、生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解すること。

・消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめ、販売に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現することを通して、販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ売り上げを高めるよう、工夫して行われていることを理解すること。

・地域に見られる生産や販売の仕事について、主体的に学習の問題を解決しようとするとともに、地域社会で働く人に関心をもとうとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

小単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
-----	-------	----------	---------------

小単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
農家の仕事／工場の仕事	<p>・自分たちの住む地域には様々な生産に関する仕事があること、産地は市内に分布していること、生産するには一定の順序や工程があること、地域で生産された物は地域の人々の生活に使われていることなどを基に、生産の仕事の様子について理解している。</p> <p>・地域に見られる生産の仕事について、農家や工場などを見学したり、地図などの資料で生産の仕事の種類や産地の分布を調べたりして必要な情報を集めたり、地図などの資料から分布や地域間のつながりなどを読み取ったり、方位や位置などを確かめながら、調べたことを白地図などにまとめたりすることができる。</p>	<p>・(仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、)生産の仕事の様子と地域の人々の生活を結び付けて、地域に見られる販売の仕事と地域の人々の生活との関連を考え、文章で記述したり、白地図などにまとめたことを基に説明したりしている。</p>	<p>・問題解決の見通しをもって追究し、生産の仕事と地域の人々の生活との関連について、自分の考えをまとめようとしている。</p> <p>・地域でものをつくる人々やその仕事について、興味・関心を高めようとしている。</p>
店ではたらく人	<p>・販売の仕事は消費者の需要を踏まえて売り上げを高めるよう工夫していること、商店では商品の品質や並べ方、値段の付け方などを工夫して販売していること、販売の仕事は商品や人を通して国内の他地域や外国とも関わりがあることなどを基に、販売の仕事の様子について理解している。</p> <p>・地域に見られる販売の仕事について、商店などを見学したり、地図などの資料で商品の仕入れ先や商圈を調べたりして必要な情報を集めたり、地図などの資料から分布や地域間のつながりなどを読み取ったり、方位や位置などを確かめながら、調べたことを白地図などにまとめたりすることができる。</p>	<p>・(消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、)観点を設けて、販売の仕方を分類したり、それらと消費者の願いを関連付けたりして、販売の仕事に見られる工夫を考え、文章で記述したり、図表などにまとめたことを基に説明したりしている。</p>	<p>・問題解決の見通しをもって追究し、販売の仕事に見られる工夫について、自分の考えをまとめようとしている。</p> <p>・地域で販売している人やその仕事について、興味・関心を高めようとしている。</p>

3. くらしを守る

★実施時期:11月下旬～2月上旬

★指導時間数:15時間

【学習指導要領】

- (3) 地域の安全を守る働きについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
- (ア) 消防署や警察署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災や事故などの防止に努めていることを理解すること。
- (イ) 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめること。
- イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
- (ア) 施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、相互の関連や従事する人々の働きを考え、表現すること。

【単元の目標】

- ・施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめ、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、相互の関連や従事する人々の働きを考え、表現することを通して、消防署や警察署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災や事故などの防止に努めていることを理解すること。
- ・地域の安全を守る働きについて、主体的に学習の内容を解決しようとするとともに、地域や自分自身の安全を守るために自分たちにできることなどを考えようとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

小単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
-----	-------	----------	---------------

小単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>火事からくらしを守る</p>	<p>・緊急時において、消防署などの関係機関が、緊急指令室等を中心にネットワークを活用して相互に連携するとともに、火災など緊急事態が発生した時には、状況に応じて迅速かつ確実に事態に対処していることや、近隣の警察署、市役所や病院、放送局、水・電気・ガスを供給している機関などが協力していること、消防団など地域の人々が組織する諸団体が緊急事態に対処していることなどを基に、地域の安全を守る働きについて理解している。</p> <p>・消防署を中心に警察署、市役所、病院、放送局、学校、水、電気・ガスを供給している機関などが普段から施設・設備の整備や点検、訓練、広報活動などに取り組み、火災の予防に努めていることや、地域の人々が消防署への火災通報、避難訓練の実施、地域の消防団による防火を呼び掛ける活動などの火災予防に協力していることなどを基にして、地域の安全を守る働きについて理解している。</p> <p>・地域の安全を守る活動について、消防署などの関係機関や関連する施設・設備を見学したり、地図や関係機関が作成した資料などで調べたりして必要な情報を集めたり、施設・設備の位置、関係機関相互の協力関係などを読み取ったり、調べたことを白地図や図表などにまとめたりすることができる。</p>	<p>・(施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、)連携・協力している関係機関の働きを比較・分類したり、結び付けたりして、関係機関の相互の関連を考え、文章で記述したり、図などにまとめたことを基に説明したりすることや、関係機関に従事する人々の活動と地域の人々の生活を関連付けて、関係機関の働きを考え、文章で記述したり話し合ったりしている。</p> <p>・(地域の安全を守る働きについて学習したことを基に、)地域の人々が行っている火災予防などに関わる活動の中から、地域社会の一員として自分たちにも協力できることを考えたり、自分自身の安全を守るために日頃から心掛けるべきことを選択・判断したりしている。</p>	<p>・問題解決の見通しをもって追究し、消防署などの関係機関の相互の関連や従事する人々の働きについて、自分の考えをまとめようとしている。</p> <p>・地域や自分自身の安全を守るために自分たちにできることなどを考え、学習したことを社会生活に生かそうとしている。</p>

小単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
事故や事件からくらしを守る	<p>・緊急時において、警察署などの関係機関が、緊急指令室等を中心にネットワークを活用して相互に連携するとともに、交通事故、犯罪など緊急事態が発生した時には、状況に応じて迅速かつ確実に事態に対処していることや、近隣の消防署、市役所や病院、放送局などが協力していること、地域の人々が組織する諸団体が緊急事態に対処していることなどを基に、地域の安全を守る働きについて理解している。</p> <p>・警察署が中心となって、消防署、市役所、病院、放送局、地域の町内会や自治会、学校、PTAその他の関係の諸団体が連携・協力して交通安全運動や防犯活動を展開していることや、保護者による地域の巡回、「子ども110番の家」の設置など、地域の人々が事故防止や防犯に協力していることなどを基に、地域の安全を守る働きについて理解している。</p> <p>・地域の安全を守る活動について、警察署などの関係機関や関連する施設・設備を見学したり、地図や関係機関が作成した資料などで調べたりして必要な情報を集めたり、施設・設備の位置、関係機関相互の協力関係などを読み取ったり、調べたことを白地図や図表などにまとめたりすることができる。</p>	<p>・(施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、)連携・協力している関係機関の働きを比較・分類したり、結び付けたりして、関係機関の相互の関連を考え、文章で記述したり、図などにまとめたことを基に説明したりすることや、関係機関に従事する人々の活動と地域の人々の生活を関連付けて、関係機関の働きを考え、文章で記述したり話し合ったりしている。</p> <p>・(地域の安全を守る働きについて学習したことを基に、)地域の人々が行っている交通安全や防犯などに関わる活動の中から、地域社会の一員として自分たちにも協力できることを考えたり、自分自身の安全を守るために日頃から心掛けるべきことを選択・判断したりしている。</p>	<p>・問題解決の見通しをもって追究し、警察署などの関係機関の相互の関連や従事する人々の働きについて、自分の考えをまとめようとしている。</p> <p>・地域や自分自身の安全を守るために自分たちにできることなどを考え、学習したことを社会生活に生かそうとしている。</p>

4. 市のうつりかわり

★実施時期:2月中旬～3月

★指導時間数:11時間

【学習指導要領】

- (4) 市の様子の移り変わりについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
 - (ア) 市や人々の生活の様子は、時間の経過に伴い、移り変わってきたことを理解すること。
 - (イ) 聞き取り調査をしたり地図などの資料で調べたりして、年表などにまとめること。
 - イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
 - (ア) 交通や公共施設、土地利用や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、市や人々の生活の様子を捉え、それらの変化を考え、表現すること。

【単元の目標】

- ・交通や公共施設、土地利用や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、聞き取り調査をしたり地図などの資料で調べたりして、年表などにまとめ、市や人々の生活の様子を捉え、それらの変化を考え、表現することを通して、市や人々の生活の様子は、時間の経過に伴い、移り変わってきたことを理解すること。
- ・市の移り変わりについて、主体的に学習の問題を解決しようとするとともに、これからの市の発展について考えようとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

小単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
-----	-------	----------	---------------

小単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
市の様子と人々のくらしのうつりかわり	<p>・自分たちの市は、昔から今に至る時間の経過に伴って、駅や道路などの交通網が整備されてきたこと、公共施設などが建設されてきたこと、土地利用の様子や人口が変化してきたこと、生活で使う道具などが改良され変わってきたことなどを基に、市や人々の生活の様子の移り変わりについて理解している。</p> <p>・市の様子の移り変わりについて、博物館や資料館などの関係者や地域の人などへの聞き取り調査をしたり、関係機関が作成した資料などで調べたりして必要な情報を集めたり、地図や写真などの資料を見比べながら、移り変わりなどの情報を読み取ったり、時期の区分や時間の経過に沿って、調べたことを年表などにまとめたりすることができる。</p>	<p>・(交通や公共施設、土地利用や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、)駅や鉄道、公共施設ができたこと、人口が変化してきたこと、土地利用の様子や生活の道具が変わったことなどを相互に関連付けたり、市の様子の変化と人々の生活の様子の変化を結び付けたりして、都市化や過疎化、少子高齢化など市全体の変化の傾向を考え、文章で記述したり、年表などにまとめたことを基に話し合ったりしている。</p> <p>・(市の移り変わりについて学習したことを基に、)これからの市の在り方について考えたり、選択・判断したりしている。</p>	<p>・問題解決の見通しをもって追究し、市や人々の生活の様子の変化を考え、表現しようとしている。</p> <p>・これまでの思考や理解を基に、これからの市の発展について考えようとしている。</p>